

## 第224回7月定例教育委員会議事録

### 委員会次第

1. 開会宣言
2. 教育長あいさつ
3. 議事録の承認
4. 協議事項
5. 報告事項
6. その他
7. 閉会宣言

### 開会日時

令和2年7月29日（水）午後3時00分

### 会場

安来市社会福祉センター 会議室

### 出席委員の氏名

教 育 長	勝 部 慎 哉
委 員	岡 本 亮 啓
委 員	三 輪 喜美代
委 員	小 村 修 司
委 員	加 藤 隆 志

### 出席者の氏名

教 育 部 長	青 戸 厚 志	全議題
教育総務課長	原 みゆき	全議題
学校教育課長	三 保 貴 資	全議題
給食教育課長	石 原 秀 樹	全議題
文化財課長	水 口 晶 郎	全議題
地域振興課長	大 谷 宏	議第9号
教育総務課主幹	足 立 隆 博	全議題

### 1. 開会宣言

午後3時00分 教育長が開会を宣言する。

### 2. 教育長あいさつ

(教育長)

7月31日で小中学校の1学期が終了になります。中学校の市総体が卓球は市民体育館で7月24日に既に終了しております。体操競技が一中の体育館で7月26日に演技の発表会を、8月2日に陸上、3日から4日にバレー、3日

から5日が野球、5日に剣道を順番に市総体を安来市民体育館、あらえっさスタジアム等で開催する予定です。陸上については雲南市で電光掲示ができる会場でということに予定しています。雲南市ではコロナが出たんですが、小中学校はどうもないということに参加と聞いています。心配もありますので、任意で保護者、生徒に確認をとってから参加することになると思います。

5月18日に交通事故で安来第一中の生徒さんが大腿骨骨折で入院しましたが、6月9日から7月2日の間、医大の院内学級に入っていました。退院をされました。回復するのを待つばかりです。

### 3. 議事録の承認 第223回6月定例教育委員会

(承認)

### 4. 協議事項

#### 1) 議第9号 成年年齢引下げに伴う成人式の対応について

(地域振興課長) 資料1により説明。

成人式につきましては、特に法令でどの年齢でしなければならないとか定められておらず、自治体の判断に委ねられているというところです。安来市として今後成人式を2022年度からどうしていくかを検討している状況です。

検討事項としては、①対象年齢について、②開催時期についての2点です。

今のところ、国の分科会の調査結果、昨年の成人式実行委員会あるいは社会教育委員の会のアンケート結果をふまえ、教育委員の皆様方にご意見をいただき、その上で最終的には来月予定している実行委員会で協議し、市長に判断を仰ぐということにスケジュールを組んでいきたいと考えています。

(委員)

3学年は少し多いですね。二十歳でいいのではないかと思います。

(教育長)

対象年齢については教育委員会としては、二十歳ということにいかがでしょうか。

——— 了 承 ———

(教育長)

開催時期については、例年通り1月3日か他の時期に変更するのがいいのか、これについてはいかがでしょうか。これまでは二十歳ですから、受験とか就職とかはないと思うんですけど。集まりやすいのが正月ということであったと思うんですが、どうでしょうか。

こちらも教育委員会としては、1月3日でいかがでしょうか。

——— 了 承 ———

(教育長)

名称についても協議がいらいますか。

(地域振興課長)

ご意見ということだけでいただけますか。

(教育長)

これまでは「成人式」ということでしたが、「二十歳の集い」に変更するということでもよろしいのでしょうか。頭に「安来市」をつけて。

——— 了 承 ———

(地域振興課長)

参考ですが、今年度の成人式は予定通り来年1月3日に企画をしていますが、いかんせんコロナ禍で状況が刻々と変わってくる中で、ご案内はさせていただくんですが、最終的には状況によって中止という場合もあると考えています。そういった状況で進めさせていただいています。

(教育長)

実行委員会がありますか。

(地域振興課長)

今のところ8月下旬に第1回目を開催して、そこからスタートとなっています。

(教育長)

今のコロナ禍の中で、変更もあり得るということでご承知ください。

## 2) 議第10号 令和元年安来市教育員会点検・評価報告書について

(教育総務課長) 別冊により説明。

この評価については、学識経験を有する方の知見の活用を図るものとしてとされていることから、今回につきましては、元小学校長で、現在は人権施策推進課指導講師の足立智美先生に評価をいただいています。参考までに意見をいろいろといただいています。総括としては「新型コロナウイルス感染蔓延に対し、引き続き児童、生徒、教職員、保護者含め、多方面への対応が求められる。予期せぬ事態もあろうかと思われるが、安心・安全が全てに優先する学校教育にあって、教育現場を指導、支援する教育委員会の更なる適切な取り組みを期待している。」というご意見をいただいております。

8ページ以降、各課から事業を評価したシートを載せております。ここから各担当課より主だったものを説明したいと思います。

教育総務課からですが、まず学校施設管理事業です。決算額は253,193千円となりました。この事業は、主には設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するための清掃や保守点検業務などを執行したものです。また、ICT環境整備事業として、学習者用・指導者用のパソコンの更新、校務用パソコンの更新、学校内無線LAN環境の整備を行いました。次に学校施設整備事業

です。決算額は 346,239 千円となっています。主な工事内容は、給食配膳室の整備工事、市内小中学校特別教室のエアコン設置工事を行っています。

(給食教育課長)

給食センター管理事業です。決算額については、181,055 千円となっています。実績としては、調理・配送委託による運営を実施しまして約 2,500 食を 193 日配食しました。給食センターの調理研修室を利用して、親子料理教室、出前講座、試食会などを行い年間約 1,450 人の方に利用いただいています。

また、毎月の献立表に地元安来産の食材の紹介や季節食、行事食等の紹介のための放送原稿を栄養教諭に作成してもらい、毎日給食時に学校の方で校内放送を実施して理解を深めたところです。

令和 2 年度からセンター式に移行する小学校 5 校に給食を提供するための食器・食缶等を整備しました。評価としては、1 年間を通して順調に運営することができました。和食中心の献立で、各学校からの給食日誌でコメントをいただき、大変味付けがいいとの評価をいただきました。給食センターの利用については、前年度の利用者約 1,350 人から増加しまして、利用目的により多くの人に来所していただいたところです。引き続き、安全安心なおいしい給食の提供に努めていきたいと思えます。さらに、衛生管理、異物混入防止の徹底に努め、食育活動や地産地消も推進していきたいと考えています。

(学校教育課長)

外国語指導事業ということで、安来市では 6 名の A L T が配置してあり、他国の文化への興味・関心を養うと共に、コミュニケーション能力の向上を図っているところです。

特徴的なのが対象として、特定の教育保育施設に通う子どもも対象にしているということで、保幼小中を 6 名の A L T で巡回をしているということです。

主にですが、保育所幼稚園については、幼児と遊びや活動を共にするということ。小中学校においては、外国語活動における学習や活動、外国語科の学習を支援。イングリッシュキャンプを開催して、意欲の高い児童・生徒のコミュニケーション能力を伸ばすということで行っています。成果としては、A L T とのコミュニケーションを通して、異文化を理解したり尊重したりする態度や能力を養い、早期からグローバル感覚を養うことが出来る。また、ネイティブスピーカーの英語の発音や表現にふれたり、文法などについて聞いたりすることを通して学習を充実させ、グローバル感覚をもった人材育成を図ることができるということです。

実績としては、6 名で保育施設、小学校、中学校に巡回訪問をして、先ほど話した成果に近づけることができたと思っています。

なお、中学校の島根県学力調査の英語の正答率のポイントも比較的高く、また意識調査による関心も島根県の平均より高くなっているのが特徴です。残念ながら、今年度についてはコロナの影響もあり、9 月からの A L T の配置につ

いては見通しが立っていない状況で、最悪の場合は4名で活動しないとイケないことも想定されています。

(文化財課長)

文化財保護事業です。目的ですが、市内の文化財を保護・活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与するというもので、手段としては、史跡等の文化財の修繕や公園内の草刈り等を委託し維持管理を行う。また、埋蔵文化財については発掘調査を行い詳細な記録をとるということ。成果としては、遺跡の保護と地域の活性化及び交流人口の拡大を図る。埋蔵文化財の有無を調べることにより、開発事業等の円滑化を図ることを目的としています。必要経費については、44,881千円となっています。

事業実績ですが、文化財総務事業として、県指定並河家住宅の修理等に市補助金を支出しました。鉄の積出港安来の調査研究については、古文書調査等を行いました。堀尾吉晴共同研究会については、安来市、松江市、大口市の2市1町で共同研究を行っており、昨年度は浜松市の現地調査やPRパンフレット等の作成を行いました。発掘調査事業では、伯太にあります新安来工業団地造成予定地内において、遺跡存在の有無及び範囲確認のため、試掘調査を実施しました。

また、史跡公園管理事業では、史跡の保全と清掃活動に努め、古代出雲王陵の丘造山公園においては、指定管理者制度による委託を行っています。評価としては、市内の文化財の保護・活用を行い、地域づくり、まちづくりの振興に寄与することができた。また、埋蔵文化財の調査を実施することにより、事業の円滑な推進を図ることができたことが上げられます。

(委員)

公表が義務づけられているというのは、ホームページでされますか。

(教育総務課長)

はい。

(委員)

総合教育会議は、点検・評価は対象になっていないですか。

(教育部長)

事務局としては、総務課の方になります。

(教育総務課主幹)

教育大綱は総合教育会議で協議をして、市長が定めることになっています。

(教育長)

これで承認をいただけますでしょうか。

(承認)

3) 議第11号 「令和3年度使用中学校用教科用図書」の採択について

(教育長)

議第11号につきましては、非公開ということで確認をさせていただきたいと思えます。

———— 非公開 ————

## 5. 報告事項

### 1) 報告第9号 市議会7月緊急会議報告

## 6. その他

### 1) 令和3年度全国学力・学習状況調査の実施日程の変更について

### 2) その他

#### (1) 総合教育会議について

#### (2) 学校施設の貸し出しについて

#### (3) その他

#### (委員)

先ほどの点検・評価報告書で、荒島はいろいろな文化財があります。王陵の丘や月山富田城とか文化財的な価値といえば優先順位があるんで何とも言えないところですが、この間の教科書を見せてもらったら、島根県では出雲の西谷墳墓群が四隅突出の古墳が取り上げられていました。荒島の宮山古墳や神塚の仲仙寺墳墓と同じ形状で、教科書に取り上げられると興味を示す人もいるかなど。教科書に取り上げられるような古墳がこちら辺にあるんだなということ、今後スポットを当てていただけるように一考いただければと思えます。

#### (文化財課長)

普段、王陵の丘造山公園と富田城についてはそれぞれ管理をお願いしておりますが、その他の遺跡については、地域住民の方のボランティア精神に頼っているのが現状です。実際、業者に頼むとそんな金額ではできないというのは承知しております。宮山公園は、斜面も多くて大変な作業であることは承知しております。また、文化財課としましては年間2回以上、草刈りをしていただければお支払いをするという形にしておりますけれども、山根町の方々につきましては、先ほどお話しがありましたように年4、5回清掃管理をしていただいているおかげで、いつもきれいな状態に保っていただいております。大変感謝をしています。また、委員のおっしゃるように荒島古墳群についても活用ができるようにしていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

☆次回定例会：8月18日（火）14時から

## 7. 閉会宣言

教育長が午後 4 時 6 分閉会を宣言し、7 月定例委員会の日程を終了した。